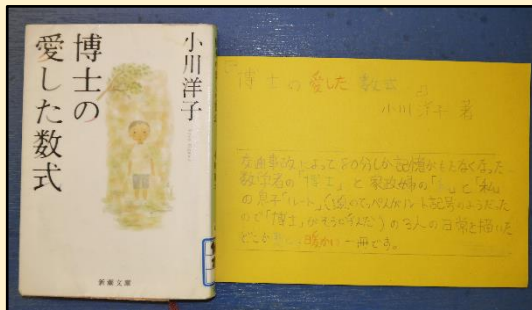
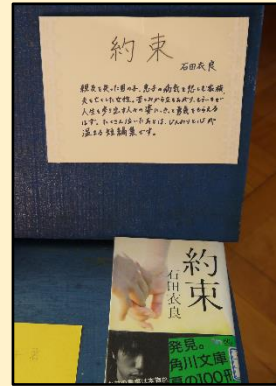


# 企画展示 2020.1

## 「心温まる本」



### 『みかづき』

これは昭和 30 年代から平成に入ったあたりまでのあるひとつの塾の物語。「学校教育が太陽なら塾は月。太陽に光を十分に吸収できない子どもたちを暗がりの中で静かに照らす月。」創設した頃の目的はそうだったかもしれないけれど、時代とともに変わっていく。ドラマになったこの作品、最後まで読むと「みかづき」の意味がわかります。

### 『約束』

7つの短編集です。表題にもなっている「約束」は池田小学校の事件が元になっているそうです。涙なしでは読めません。十分泣いた後に何を感じるのでしょうか。

### 『AX』

こんなストーリーの映画があったような気がする・・・ 家族に内緒で殺し屋をしているみたいな？守るべきものができるとそちらを優先する。当たり前のことだけど。

### 『博士の愛した数式』

この作品も映画化されました。数学用語も出てきて、正直私は聞いたこともない。博士と「私」「ルート」の心温まる関係にほっこりです。